

第708回10月第一例会は、「第24回国際平和ポスターコンテスト選考例会」として開催されました。副幹事L中野の司会により開会宣言、会長L井尻の開会ゴングで例会が始り、国歌「君が代」を斉唱し、引き続き「ライオンズクラブの歌」を合唱しました。

その後、会長L井尻より「小学生の絵を会員が実際に見て頂く事が大事であり、ポスターコンテストにより子供たちが一年に一度平和について考える機会をもつことが大切である、また月輪小学校は2014年に統合され小中一貫校になるため学校の意向を聞き継続して開催できるようにしていきたい」と挨拶されました。そして先月9月末をもってL木村が個人の事情により退会されたことが報告され、幹事不在のため一カ月以内には幹事を選考してすすめていきたいと述べられた。

次に、国際協会より贈られた会員増強アワードキーの贈呈が行われ、会長L井尻より受贈者のL加藤にアワードが手渡されました。

国際平和ポスターコンテストの選考についてPR・IT委員長L寺村より選考方法の説明がされました。稲荷小学校、月輪小学校、藤ノ森小学校の5年、6年生児童の参加で応募総数は282枚。事前選考で49枚が選出され、更に今例会の出席メンバーにより、その中から地区へ提出する10作品、うずら野会長賞10作品が選出されました。選ばれた作品は11月3日「みやこめっせ」にて各クラブから提出された500作品と共に展示されます。

小学生の頑張って描いた世界平和のポスターに囲まれて楽しい例会でした。最後に皆で「また会う日まで」を合唱し、閉会ゴングにより閉会となりました。

